

第3学期始業式校長先生のお話

おはようございます。そして、2025年、令和7年、新年あけましておめでとうございます。いつも思うことですが、みなさんの大きな声のあいさつと校歌はとても気持ちが良いです。

昨年、2学期の終業式の時に、新庄北小学校の今年の漢字を毛筆で書きましたが、覚えていますか？「絆」という漢字でした。今日は、書き初めをしてきたので、みなさんに見せたいと思います。日本は昔からお正月に夢や目標、希望などを毛筆で書く「書き初め」という風習があります。

(「挑」 という文字を出す)

この漢字、読めますか？「挑戦(ちょうせん)」の「挑」です。また、「挑む(いどむ)」の「挑」ですね。

なぜ、この漢字にしたのかというと、理由は2つあります。

1つ目の理由は、女子体操競技のオリンピックの大島杏子さんが来校された時のことが、広報かつらぎ1月号に見開きの最初に1ページ分掲載されていました。知っていましたか？



<https://www.city.katsuragi.nara.jp/material/files/group/1/kouhou202501.pdf>

大島杏子さんは、その時、みなさんに、「できないと思ったことでも、まずはチャレンジすることが大切だ。」

とおっしゃっていました。

2つ目の理由は、1月6日に学校に行くと、校長先生の机の上に1枚の年賀状が届いていました。ここにいる1年生の児童からでした。

その年賀状には、「いろいろなことにちょうせんしたいです。」と書かれてありました。そのような気持ちを先生は大切にしたいと思いました。



そのような理由で「挑」という漢字にしました。

先生は、昨年末、自転車で淡路島1周150kmに挑戦チャレンジしました。その時のことを地図と写真を交えて紹介します。

(地図と写真を交えて紹介する。)

みなさんには、今年、いろいろなことに挑戦してほしいと思います。

